

第20回明日萌の里 フォトコンテスト

入賞作品



最優秀賞 「雨にも負けず」 佐藤 圭 (留萌市)

審査員講評

「明日萌の里フォトコンテスト」受賞者の皆様、大変おめでとうございます。

今回は第20回という節目の開催となりました。ただ、残念な事に応募数では昨年を下回ってしまいました。これは沼田町あげて行うメインイベントである夜高あんどん祭りが両日共に悪天候に見舞われ、観客動員数が大幅に減ったことが大きく影響したものと思われます。これは致し方ありません。ただし内容的にはかなりレベルの高い作品群がエントリーされていたのは、大変喜ばしいことでした。

また一次審査終了後に残った作品は、夜高あんどん祭りと風景作品が半々くらいになり、今までは風景写真が少なかったことを残念に思っていた私としては大きな喜びでした。

最優秀賞に選ばれたベテラン佐藤 圭さんの作品「雨にも負けず」は、今までにない祭りの表現をされていました。風景の作品も応募されていましたが、どちらを取り上げるかかなり迷ったくらいですが、こちらの作品にさせていただきました。

優秀賞の2作品も今までに無い、かなり完成度の高い表現をされていて目をひきました。今井 昌さんの「熱気」は、まさに文字通りの熱気を感じる作品でしたし、同じく優秀賞の鈴木 徹さんの作品「夕焼けの釣り人」はこれまたフォトジェニックで今までに無い写真表現をされています。

他の入選5作品、奨励賞10作品も秀作揃いでした。特筆に値するのは佐藤 圭さんの作品で、すべてのエントリー作品はかなり完成度が高いと思います。今までの入選結果などを踏まえると、明日萌の里フォトコンテストでは20回を基に殿堂入りをして良いのではないのでしょうか。

さて、来年の夜高あんどんは43回目を迎えます。そして明日萌の里フォトコンテストは仕切り新たに21回目が始まります。皆様もまた心機一転、新しい作品づくりに邁進されることを心からご期待を申し上げます。

最後になりますが、20回という長年開催を重ねられている主催者と関係者の皆様のご努力に敬意を表しますと共に、改めまして受賞者の皆様に心よりお祝い申し上げます。

2018年11月3日

「明日萌の里フォトコンテスト」審査員代表 写真家 菊地 晴夫

第20回明日萌の里フォトコンテスト入賞作品 展示日程 (予定)

平成30年11月29日(木)～平成31年10月中旬

ほろしん温泉ほたる館



優秀賞「夕焼けの釣り人」鈴木 徹 (湧別町)



優秀賞「熱気」今井 昌 (札幌市)



入選「祭り女子」今井 昌 (札幌市)



入選「孤島の秋」山岸 真理 (名寄市)



入選「渡り鳥の季節」佐藤 圭 (留萌市)



入選「よいやさー」小山 憲紀 (苫小牧市)

◆奨励賞◆

「前祭りの夜」	青山 博則 (旭川市)
「天恵降り注ぐ」	加藤 明彦 (初山別村)
「清流舞う妖精」	佐藤 圭 (留萌市)
「豊作の予感」	佐藤 圭 (留萌市)
「ファンタジックな萌の丘」	鈴木 徹 (湧別町)
「萌の丘 遠望」	千葉りつ子 (赤平市)
「暮色蒼然」	得能 邦子 (深川市)
「通り雨」	西村 公孝 (苫小牧市)
「夜空に映える」	野 佳昭 (沼田町)
「そば畑とキハ54」	能登 喬也 (札幌市)



入選「決めのポーズ」佐々木 郁太郎 (札幌市)